第５章

資料・データ



周西地区の公園マップ

2020(令和２)年２月発行「はまっぺ」57号より

1 施設概要

(1)設計コンセプト

玄関前エントランスホールを中心とした「出会いの場」、ホールを中心とした「集いの場」、会議室などを中心とした「活動の場」の３つのゾーンからなっており、各ゾーンに囲まれた中庭から採光と通風が確保され、施設全体が癒しの空間となり、三舟山や小糸川の眺望を生かしながら、自然環境を取り込んだ開放的な雰囲気の中で学習活動ができる施設である。

(2)所在地および建物

- 所在地　君津市人見４丁目 11 番 21 号
- 敷　地　約 6,000 ㎡（施設 約 3,000 ㎡、駐車場 約 3,000 ㎡）
- 階　数　地上１階
- 構　造　鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- 床面積　1,058.95 ㎡
- 駐車場　99 台（うち身体障害者用３台）

(3)利用について

- 開館時間　９：00～22：00（日曜日は 17：00 まで）
- 休 館 日　祝日、年末年始

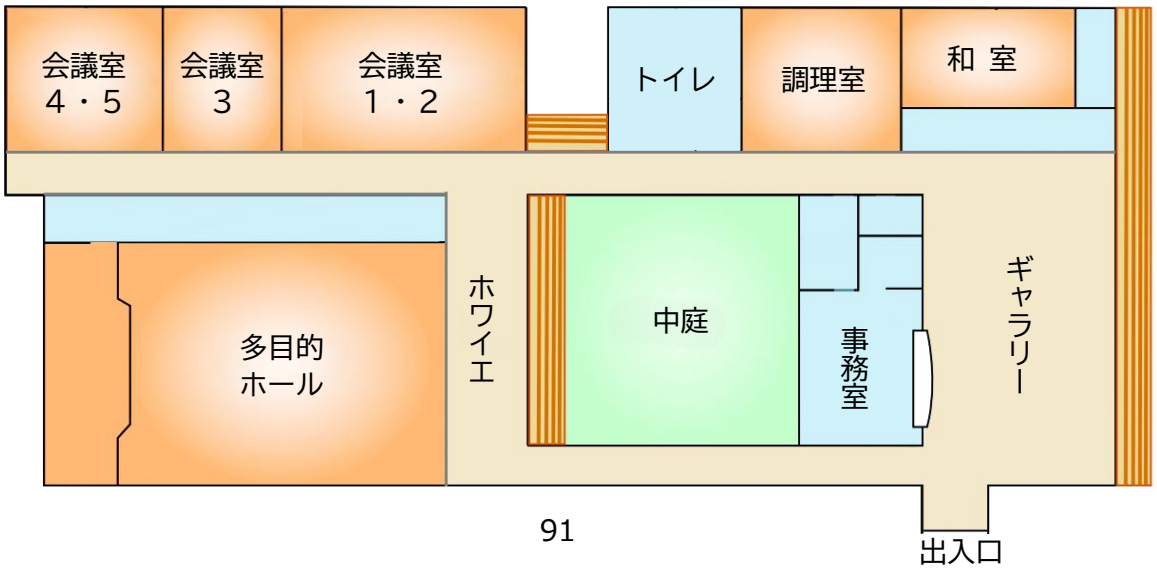
※ 2026(令和８)年10月より変更。休館日に月曜日が加わる。火から土は21：00閉館。ただし１週間前までに予約が無かった日は17時閉館。

(4)施工業者

建築工事	㈱新昭和	(君津市東坂田)
機械設備工事	㈲三冷設備	(君津市人見)
電気設備工事	共和電気工事㈱君津営業所	(君津市坂田)
外構工事	㈲君津運輸建設	(君津市大和田)
工事監理	㈲荒井設計事務所	(君津市久保)

(5)総事業費　約３億 8,200 万円

(6)館内概要

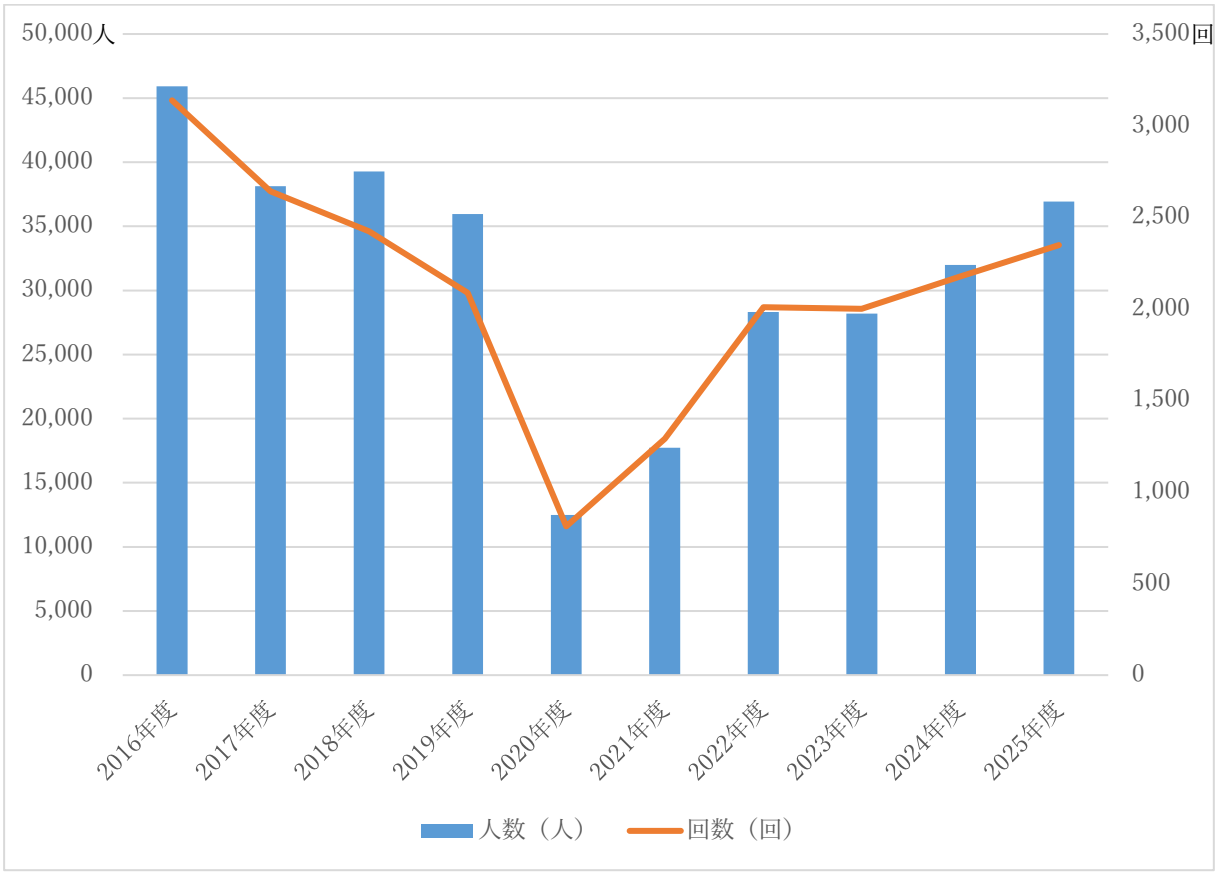


2 施設利用状況

（周西公民館利用統計より）

2016（平成 28）～2025（令和 7） 各年度の利用回数と人数

年度	2015 末時点	2016 平成 28	2017 平成 29	2018 平成 30	2019 令和元	2020 令和 2	2021 令和 3	2022 令和 4	2023 令和 5	2024 令和 6	2025 令和 7
回数（回）		3, 138	2, 642	2, 423	2, 088	812	1, 291	2, 008	1, 999	2, 176	2, 347
人数（人）		45, 922	38, 122	39, 289	35, 953	12, 494	17, 727	28, 313	28, 185	31, 979	36, 923
累計（回）	28, 749	31, 887	34, 529	36, 952	39, 040	39, 852	41, 143	43, 151	45, 150	47, 326	49, 673
累計（人）	487, 784	533, 706	571, 828	611, 117	647, 070	659, 564	677, 291	705, 604	733, 789	765, 768	802, 691



３ 人　口

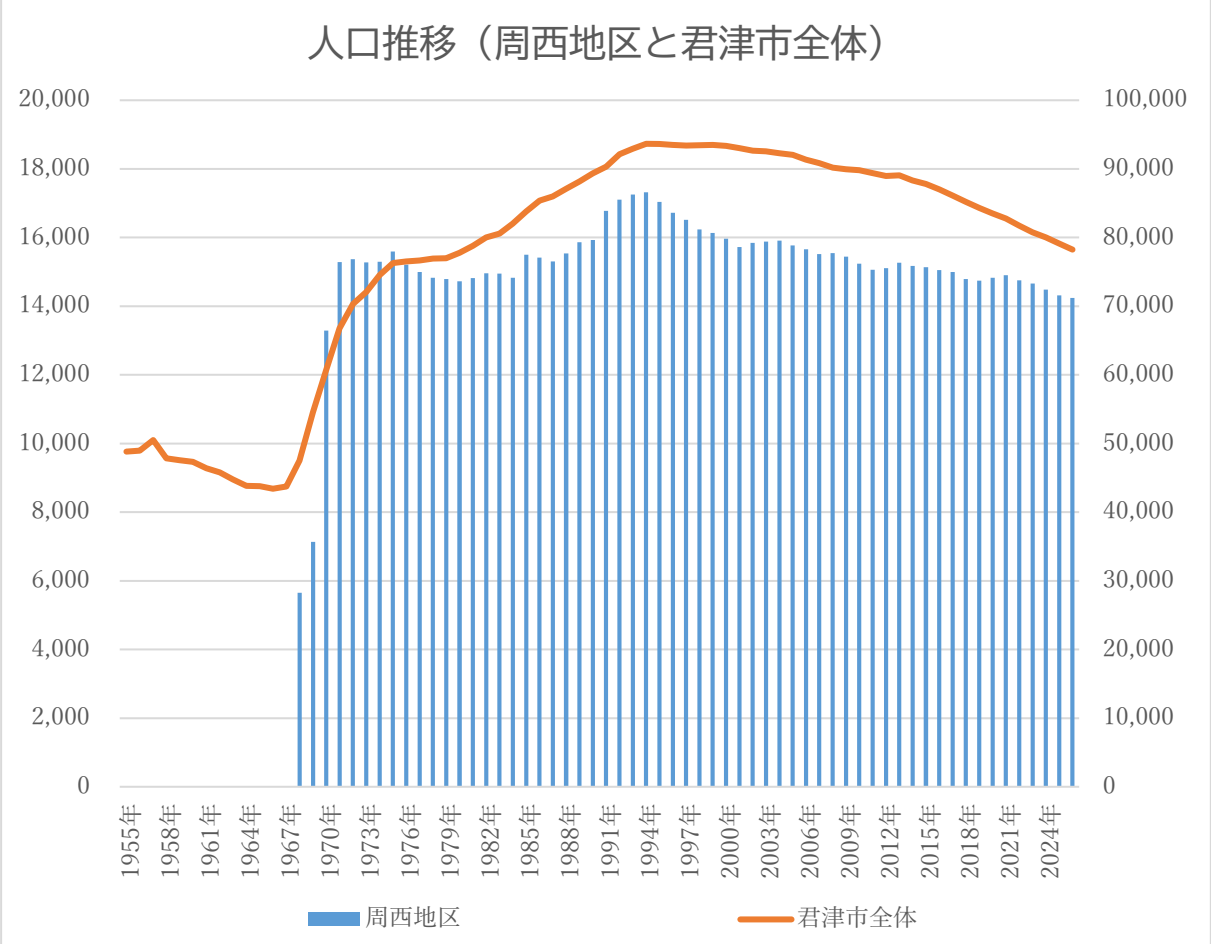
君津市住民基本台帳人口地区別推移表　（10 周年記念誌掲載表に一部修正を加えて加筆）

・各年３月 31 日現在。（君津地区公民館区域別人口内訳は 2008 年まで各年概ね９月末現在。1968 年から 1972 年までは日付を統一した資料なし。）

・1970 年までは、旧君津町、小糸町、清和村、小櫃村、上総町としての数値

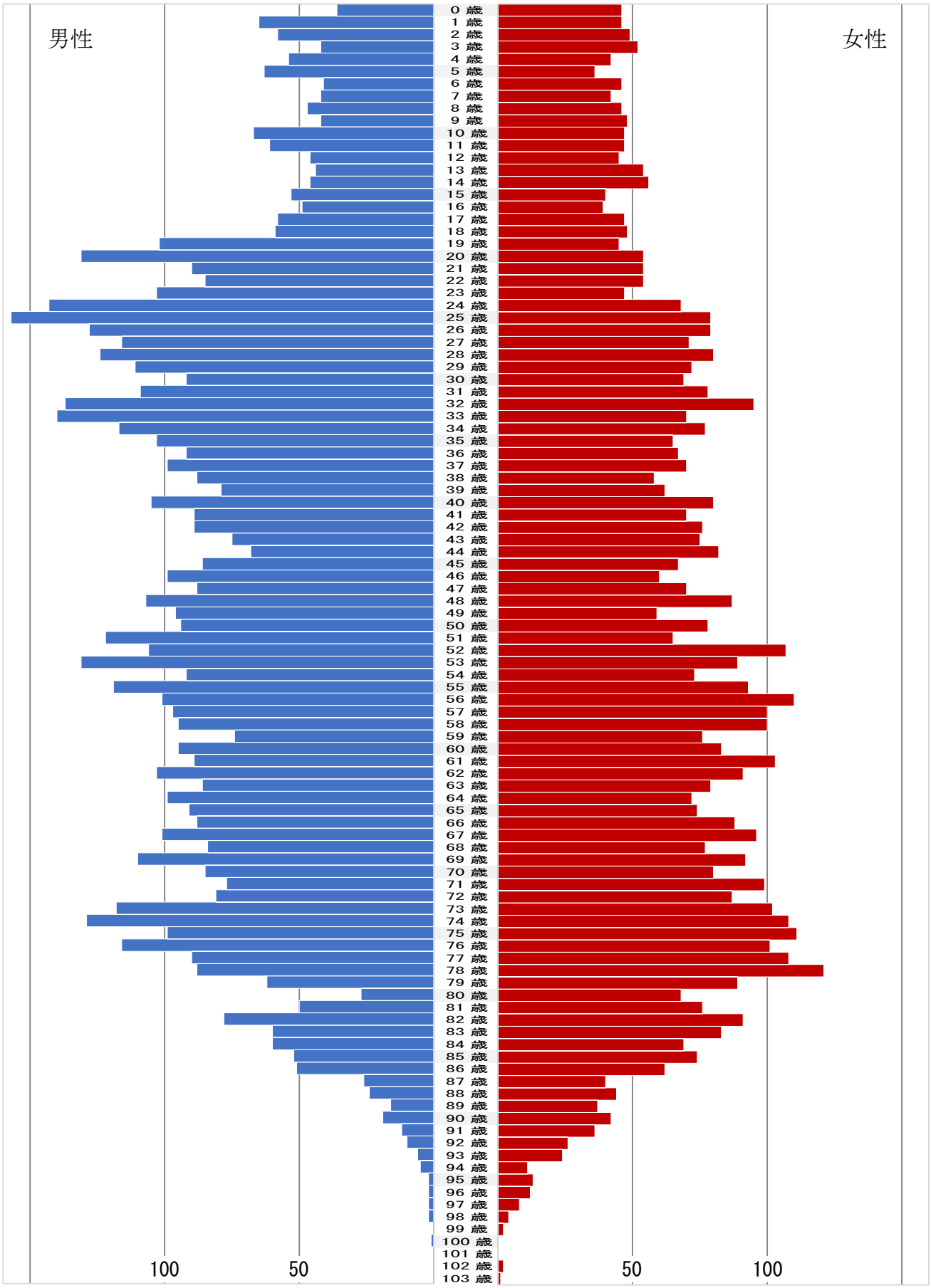
年		君津地区					小糸地区	清和地区	小櫃地区	上総地区	市全体
1955	昭和 30	13,848					6,658	5,208	7,714	15,396	48,824
1956	昭和 31	13,918					6,866	5,205	7,629	15,322	48,940
1957	昭和 32	13,773					6,493	7,397	7,603	15,231	50,497
1958	昭和 33	13,680					6,409	5,162	7,414	15,191	47,856
1959	昭和 34	13,550					6,408	5,095	7,344	15,169	47,566
1960	昭和 35	13,527					6,373	5,116	7,311	15,014	47,341
1961	昭和 36	12,976					6,272	5,088	7,197	14,886	46,419
1962	昭和 37	12,871					6,231	4,855	7,114	14,710	45,781
1963	昭和 38	12,895					6,181	4,694	7,033	13,962	44,765
1964	昭和 39	12,804					6,085	4,493	6,890	13,582	43,854
1965	昭和 40	13,379					5,855	4,417	6,866	13,256	43,773
1966	昭和 41	13,616	君津地区公民館区域別人口内訳				5,804	4,319	6,670	13,005	43,414
1967	昭和 42	14,221	周西	君津中央	八重原	周南	5,753	4,254	6,645	12,851	43,724
1968	昭和 43	18,386	5,656	5,832	9,378	2,781	5,544	4,245	6,576	12,769	47,520
1969	昭和 44	25,474	7,138	6,062	9,794	2,905	5,623	4,164	6,662	12,647	54,570
1970	昭和 45	31,875	13,294	7,130	11,192	3,966	5,577	4,186	6,649	12,524	60,811
1971	昭和 46	37,820	15,287	7,585	11,925	6,142	5,600	4,126	6,710	12,513	66,769
1972	昭和 47	41,364	15,370	7,580	12,632	6,291	5,708	4,115	6,701	12,441	70,329
1973	昭和 48	42,186	15,272	7,628	13,323	6,240	6,382	4,094	6,896	12,514	72,072
1974	昭和 49	43,649	15,298	8,191	14,431	6,815	7,277	4,101	6,923	12,545	74,495
1975	昭和 50	45,141	15,595	8,008	15,130	6,964	7,673	4,121	6,894	12,480	76,309
1976	昭和 51	45,172	15,212	8,462	14,906	6,734	7,911	4,098	6,853	12,504	76,538
1977	昭和 52	45,081	14,999	8,833	14,903	6,655	8,167	4,075	6,778	12,538	76,639
1978	昭和 53	45,282	14,831	8,839	15,212	6,539	8,278	4,076	6,807	12,491	76,934
1979	昭和 54	45,351	14,787	9,180	15,341	6,473	8,390	4,025	6,849	12,378	76,993
1980	昭和 55	46,250	14,730	9,908	15,873	6,451	8,396	3,999	6,821	12,318	77,784
1981	昭和 56	47,368	14,822	10,458	16,435	6,349	8,446	3,961	6,829	12,208	78,812
1982	昭和 57	48,752	14,959	10,816	17,079	6,398	8,445	3,948	6,773	12,089	80,007
1983	昭和 58	49,431	14,947	10,898	17,917	6,455	8,423	3,911	6,763	12,054	80,582
1984	昭和 59	50,845	14,831	11,168	19,046	6,548	8,396	3,890	6,783	12,106	82,020
1985	昭和 60	52,596	15,499	11,335	20,263	6,661	8,480	3,897	6,746	12,077	83,796
1986	昭和 61	54,369	15,416	11,578	21,464	6,531	8,439	3,833	6,689	12,042	85,372
1987	昭和 62	55,131	15,301	11,822	22,412	6,268	8,411	3,803	6,688	11,938	85,971
1988	昭和 63	56,317	15,538	11,943	23,658	6,042	8,444	3,796	6,673	11,861	87,091
1989	平成元	57,592	15,862	12,153	24,470	6,034	8,381	3,854	6,610	11,734	88,171
1990	平成２	58,911	15,927	12,533	25,051	6,043	8,349	3,886	6,592	11,594	89,332
1991	平成３	59,880	16,774	12,702	25,817	6,115	8,393	3,873	6,643	11,540	90,329
1992	平成４	61,722	17,102	12,894	26,412	6,050	8,509	3,843	6,622	11,457	92,153
1993	平成５	62,614	17,253	12,917	27,012	5,998	8,574	3,827	6,597	11,332	92,944
1994	平成６	63,323	17,315	12,932	27,353	5,914	8,651	3,807	6,600	11,277	93,658
1995	平成７	63,080	17,035	12,955	27,415	5,753	8,982	3,807	6,602	11,144	93,615
1996	平成８	62,891	16,718	13,297	27,401	5,503	9,272	3,754	6,587	10,983	93,487
1997	平成９	62,699	16,515	13,530	27,361	5,405	9,624	3,714	6,587	10,795	93,419
1998	平成 10	62,522	16,237	13,684	27,361	5,386	9,949	3,707	6,589	10,676	93,443
1999	平成 11	62,629	16,131	13,790	27,706	5,277	10,066	3,682	6,600	10,514	93,491
2000	平成 12	62,741	15,970	13,833	27,795	5,238	10,062	3,668	6,564	10,319	93,354

2001	平成 13	62,620	15,723	13,925	27,628	5,361	10,111	3,624	6,491	10,203	93,049
2002	平成 14	62,562	15,841	13,938	27,638	5,424	10,075	3,566	6,381	10,082	92,666
2003	平成 15	62,815	15,882	14,179	27,328	5,582	9,987	3,540	6,270	9,971	92,583
2004	平成 16	62,791	15,915	14,277	27,105	5,757	9,973	3,481	6,232	9,821	92,298
2005	平成 17	62,876	15,775	14,270	27,097	5,944	9,852	3,450	6,250	9,644	92,072
2006	平成 18	62,716	15,660	14,268	26,975	6,026	9,692	3,396	6,124	9,425	91,353
2007	平成 19	62,804	15,519	14,286	26,882	6,190	9,486	3,321	5,989	9,258	90,858
2008	平成 20	62,725	15,543	14,332	26,857	6,288	9,323	3,229	5,876	9,041	90,194
2009	平成 21	62,919	15,447	14,420	26,772	6,280	9,247	3,184	5,791	8,827	89,968
2010	平成 22	63,089	15,240	14,626	26,821	6,402	9,177	3,152	5,719	8,662	89,799
2011	平成 23	63,137	15,060	14,947	26,633	6,497	9,088	3,108	5,593	8,451	89,377
2012	平成 24	63,195	15,105	15,063	26,481	6,546	8,993	3,037	5,471	8,262	88,958
2013	平成 25	63,687	15,263	15,382	26,458	6,584	8,904	2,957	5,438	8,093	89,079
2014	平成 26	63,406	15,173	15,404	26,280	6,549	8,776	2,915	5,347	7,872	88,316
2015	平成 27	63,400	15,133	15,496	26,199	6,572	8,613	2,859	5,279	7,662	87,813
2016	平成 28	63,021	15,057	15,596	25,821	6,547	8,506	2,801	5,215	7,456	86,999
2017	平成 29	62,624	14,995	15,630	25,529	6,470	8,405	2,757	5,155	7,177	86,118
2018	平成 30	62,266	14,789	15,680	25,289	6,508	8,259	2,699	5,076	6,881	85,181
2019	平成 31	61,933	14,746	15,732	25,025	6,430	8,100	2,653	4,959	6,677	84,322
2020	令和 2	61,664	14,831	15,785	24,701	6,347	7,930	2,589	4,868	6,448	83,499
2021	令和 3	61,376	14,900	15,682	24,524	6,270	7,815	2,521	4,748	6,288	82,748
2022	令和 4	60,838	14,756	15,581	24,327	6,174	7,660	2,472	4,655	6,096	81,721
2023	令和 5	60,299	14,658	15,495	24,070	6,076	7,537	2,440	4,590	5,898	80,764
2024	令和 6	59,935	14,480	15,559	23,884	6,012	7,429	2,396	4,518	5,725	80,003
2025	令和 7	59,590	14,319	15,561	23,685	6,025	7,285	2,345	4,409	5,513	79,142
2026	令和 8	59,242	14,241	15,552	23,617	5,832	7,052	2,318	4,330	5,324	78,266



周西地区人口ピラミッド

2026(令和 8)年３月



4 周西地区自治会長（市政協力員）　冊子版のみ掲載

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
坂田											
君津台連合											
君津台東											
君津台西											
君津台南											
君津台北											
大和田											
大和田団地統括											
人見											
神門											

5 周西地区青少年相談員　冊子版のみ掲載

期	19 期			20 期			21 期			22 期	
年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
坂田											
君津台											
大和田											
大和田団地											
人見											
神門											

・下線は会長

・定数は、坂田３、君津台２、大和田１、大和田団地１、人見２、神門１　計 10

（第 22 期選出現在）

6 君津地区公民館運営審議会委員　冊子版のみ掲載

年度／地区	2015・2016	2017・2018	2019・2020	2021・2022	2023・2024	2025・2026
周西						
君津中央						
八重原						
周南						

・１期２年間　・４館で「君津地区公民館運営審議会」を構成　・下線は委員長

7 公民館だより編集委員　冊子版のみ掲載

2016（年度）	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026

8 利用運営協議会・利用者の会役員　冊子版のみ掲載

	2016（年度）	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
会長											
副会長											
事務局											
庶務											
会計											
幹事または総務											
監事											

・2018（平成 30）年度より、新体制「周西公民館利用者の会」となった。

9 職　員

	2016（年度）	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
館長	鴇田　昌弘		宮﨑　直樹			大河原　敏雄		鈴木　剛始		笹本 和男	五十嵐 徹
職員	副館長 平野　陽一		副館長 藤平　裕子					副館長 ↗ 笹本　和男			
	主事　主任主事 池田　里水 ↘		主任主事 山田　友唯 ↘			副主査 三枝　美和子			主任主事 鈴木和幸	副主査 山田　友唯	
	公民館主事 今井　雄生		公民館主事 中村　亮彦			主任主事 ↗ 山田　友唯				副主査 中村　亮彦	
	主事 田中　一成		主任主事 池田 里水		2020.10- 公民館主事 平島　幹子				主任主事 矢代　雄一		
					10月- 会） 矢島　尭					2025.1- 主事 高橋　洋子	
			5-10月 日） 大石加奈子		会） 在原　結香						
用務員	山下　惠子										
	鎌田　頼子										
		松尾 剛介	松尾　徳人								蔵 憲治
	加藤　一雄		上宇都　うた子								

・館長職は、2019 年度までは非常勤特別職、2020～2024 年度は会計年度任用職員、2025 年後以降は常勤職員が館長となっている。
・表中の、「日）」は日日雇用職員、「会）」は会計年度任用事務職員
・用務員は、～2019 年度〔日日雇用職員〕、2020 年度以降は〔会計年度任用職員〕

10 周西公民館開館 20 周年記念事業　実施要項(抄)

1　実施目的

2006(平成18)年５月14日に市内８番目の公民館として開館した周西公民館は、開館より20年の歩みを進めてきた。

そこで、2026(令和８)年度を開館20周年と定め、地域住民、関係機関・関係者、公民館が一体となって

(1) 地域と公民館のこれまでの歩みや地域の動きを振り返り、まとめること
(2) 周西地区の現状と課題を見つめ直し、今後の地域活性化への足がかりとすること
(3) これからの地域の豊かな暮らしや文化振興、地域発展に資する公民館の役割を見つめ直すこと

を目的に、各種記念事業に取り組む。

2　名称　　周西公民館開館20周年記念事業

3　事業内容

(1) 開館20周年記念誌及び広報紙の発行

(2) 開館20周年記念式典の実施

(3) 開館20周年記念文化祭の実施

(4) 開館20周年記念イベントの実施

4　執行体制

(1) 周西公民館開館20周年記念事業実行委員会を設置し、実施に取り組む。

(2) 実行委員会には、役員会、記念誌部会、記念文化祭部会、記念イベント部会を設置する。

ア　役員会は、地区内自治会長からの選出、地区選出の教育委員・社会教育委員および公民館運営審議委員、周西公民館利用者の会会長・副会長、周西地区地域づくり協議会代表により構成する。役員会には、実行委員長、副実行委員長、会計、監査、各部会担当を置く。記念事業全体総括と共に、記念式典実施を所管する。

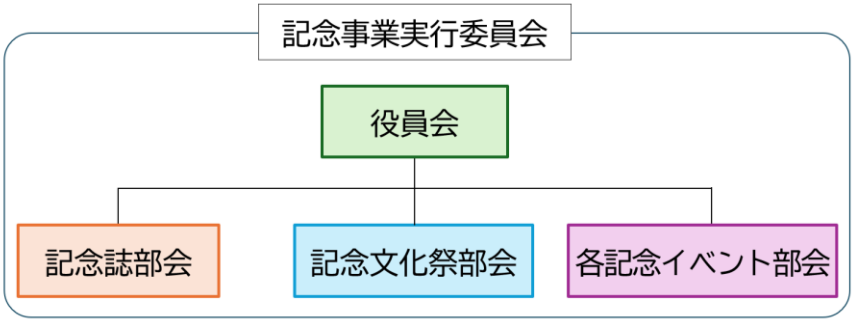
イ　記念誌部会は、周西公民館だより「はまっぺ」編集委員、および2017(平成29)年度以降の同編集委員経験者有志により構成する。記念誌及び広報紙の発行を所管する。

ウ　記念文化祭部会は、第20回文化祭実行委員会をもって充てる。

エ　記念イベント部会（プロジェクトチーム）は、各種の記念イベントの具体化に合わせて、その都度の募集により構成する。

(3) 上記ア～エの総体を周西公民館開館20周年記念事業実行委員会と位置づける。

(4) 同実行委員会は、周西公民館開館20周年記念事業が全て終了したときに解散する。



11 周西公民館開館 20 周年記念事業のあゆみ

（2026年9月15日現在の記載）

1　実行委員会体制

(1)役員会

実行委員長
　相場 明彦（人見自治会長）
副実行委員長
　中村 研一（利用者の会　前副会長）
会　　計
　馬場 ミヨ（公民館運営審議会委員）
監　　査
　水口 純子（公民館運営審議会委員）
役　　員
　古屋 有佳（公民館運営審議会委員）
　小泉 啓輔（利用者の会　会長）
　野上 慎治（周西ファンＢＡＳＥ　共同代表）

(2)記念誌部会　５名

編集委員　朝生 真由美（君津台）
　　小沢 洋（人見）
　　川崎 佳世子（人見）
　　廣部 かおり（大和田）
　　古屋 有佳（西坂田）

(3)記念文化祭部会　44名

第20回記念周西公民館地区文化祭
実行委員会
実行委員長　中村研一（さわやかサークル）

(4)各種記念イベント部会

○周西地区「支え合う防災」
　地域づくり協議会「周西ファンＢＡＳＥ」との共同開催。同会より３名の実行委員。

○周西地区大モルック大会
　実行委員会役員会を中心に企画運営。当日スタッフを募集

○周西ひだまりひろばプロジェクト
　４名のプロジェクトメンバーにより企画運営。

2　各種事業の概要

(1)開館20周年記念誌及び広報紙発行

①開館20周年記念誌
　2025年11月から編集会議開始。

②開館20周年記念広報紙発行
　2026年12月発行予定の「はまっぺ」を記念事業特別号として作成・発行予定

(2)開館20周年記念式典

・2026年11月３日（火・祝）９時～
・内容：周西公民館の歌／あいさつ／来賓紹介／君津高校書道部による書道パフォーマンス／記念品配布

(3)開館20周年記念文化祭

・2026年11月３日（火・祝）から11月８日（日）の長期間開催。
・展示、発表、体験、販売の４分野に加え、特別企画として、「地域と公民館の10年のあゆみ」を展示

(4)開館20周年記念イベントの実施

①周西地区「支え合う防災」



・５月17日（日）10時から12時
・地域づくり協議会「周西ファンＢＡＳＥ」との共同実施
・「災害避難時に支援を必要とする人への支援をどう考えるか」をテーマに、支え合いの地域づくりを目指す取り組みとして実施



・内容：こどもの標語作品発表／体験談「令和元年台風のとき、助けを必要とする人たちはどう過ごしたか」（動画上映）／君津市の災害時要支援者への取組（周西地区の現状）について／避難行動訓練イーバッグ（カードタイプのワークショップ）
・参加者：58人（関係者含む）

②ＸＲ体験会「親子で体感！最先端ＸＲ技術とキミの未来」

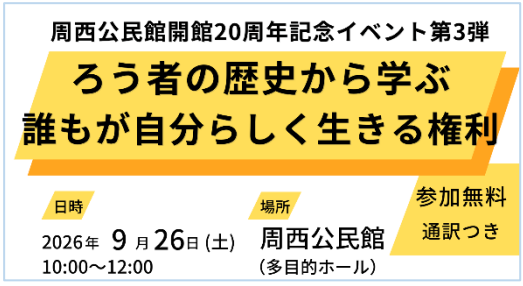


・９月５日（土）13時30分から16時
・協力・講師：安藤晃弘さん（株式会社ハシラス 代表取締役社長。坂田小学校、周西中学校出身）



・内容：①ステージマジシャンからＸＲ会社の社長へ？！のお話　②最新のＸＲ技術を体験！（３つのコンテンツ体験と解説）
・参加：親子18組35名含む　計45名

③講演会「ろう者の歴史から学ぶ、誰もが自分らしく生きる権利」



・９月26日（土）10時から12時
・講師：植野圭哉さん（社会福祉法人 千葉県聴覚障害者協会 理事長）

④交流事業「周西地区　大モルック大会」
・11月３日（火・祝）10時から
・自治会、各種地域団体、公民館利用サークル、地区住民などに参加を呼びかけ、地域全体が一体となって交流を深める取り組みとして実施
・32チームの参加を予定

⑤つながりの場づくり事業
「周西ひだまりひろばプロジェクト」



・2025年度よりプロジェクトメンバーにより学習・検討を開始し、2026年5月から本格実施した、周西公民館のギャラリー及び芝生広場の利用活性化の取り組み。
・公民館のギャラリー及び芝生のエリアを「ひだまりひろば」と呼称し、出店、出展、体験などの企画希望者を募集。日常的な「出会い」の機会を創出する。
・５～８月の期間で、のべ46回の企画が実施された。

３　取り組みの経過

2025年

10月16日	開館20周年記念事業実行委員会（役員会）発足
11月18日	開館20周年記念誌部会発足。第１回編集会議
12月２日	第２回記念誌編集会議
12月３日	第３回記念誌編集会議

2026年

１月20日	第４回記念誌編集会議
２月12日	周西ファンＢＡＳＥによる「支え合う防災」に向けた事前学習会
２月24日	第５回記念誌編集会議

３月10日　第６回記念誌編集会議

３月19日　「支え合う防災」実行委員会 第１回打合せ。以降、随時実施

４月７日　第７回記念誌編集会議

４月17日　第２回役員会

４月26日　利用者の会総会にて経過説明、意見交換

４月28日　第８回記念誌編集会議

５月13日　周西公民館地区内自治会長・公民館情報交換会にて、説明と協力の依頼

５月17日　記念イベント①　周西地区「支え合う防災」開催

５月18日　第３回役員会

５月19日　第９回記念誌編集会議

５月24日　周西公民館利用者の会「サークル談話会」にて経過説明、意見交換

５月28日　市の定例記者会見で20周年記念事業について発表

６月15日　第４回役員会

６月19日　周西公民館サークル団体研修会にて経過説明、意見交換

６月23日　第10回記念誌編集会議

７月７日　第11回記念誌編集会議

７月13日　第５回役員会

７月21日　大モルック大会一次募集開始

７月28日　第12回記念誌編集会議

７月30日　記念文化祭実行委員会発足。第１回文化祭実行委員会

８月17日　第６回役員会

８月18日　第13回記念誌編集会議

９月１日　第２回文化祭実行委員会

９月５日　記念イベント②　ＸＲ体験会「親子で体感！最先端XR技術とキミの未来」

９月14日　第７回役員会

９月15日　第14回記念誌編集会議

--以下、予定--

９月26日　記念イベント③ 講演会「ろう者の歴史から学ぶ、誰もが自分らしく生きる権利」

10月７日　第８回役員会

10月18日　モルック大会チーム代表者会議

10月28日　第９回役員会

10月31日　記念誌発行

11月３日　記念式典

記念イベント④　「周西地区 大モルック大会

記念文化祭スタート
・記念文化祭にて特別展「つなぐ～地域と公民館の10年」を実施

11月７・８日　文化祭メイン開催日

11月18日　第３回文化祭実行委員会

12月17日　記念広報紙（はまっぺ特集号）発行

編集後記

周西公民館は私にとってもたくさんのつながりをつくってくれました。

特に幼児家庭教育学級「たんぽぽ学級」に長年関わらせていただいた事から、地域にたくさんのママ友ができて、小学校の行事に参加しても子供に負けないくらい私も友達がいます(笑)。

この10年、災害、コロナ、坂田小と大和田小の統合など、この地域でも本当に色々な事がありましたが、そのひとつひとつに公民館と職員さんが丁寧に関わってくれ、営利目的でなく、純粋に“地域のつなぐ”を一生懸命にやってきてくれた事を心から感謝しています。これからも公民館の“つなぐ”を大切にして、次世代の新しい人達もみんなが暮らしやすい地域になってくれるよう願っております。開館20周年おめでとうございます。

（編集委員　朝生 真由美）

周西公民館開館から今年で20年。2006年（平成18）→2026年（令和８）の間に、日本も、君津市も、周西地区も変化したことは多い。日本の人口は2008年をピークに減少に転じた。君津市ももう新しい街とは言えなくなり、人口減少・少子高齢化の波は避けられず、学校の統廃合が進んだ。企業も変化し、君津市を代表する製鉄会社は２度社名が変わった。特急電車は朝夕の僅かな本数だけとなり、みどりの窓口も無くなった。

平成から令和へ。その最初の年にこの地域は台風15号という大きな災害に見舞われた。そしてそれに続くコロナの暗い時代。そのような荒波を受けて、消えていった商店や飲食店も多い。コロナが去った後にやってきたのは慢性的な人手不足と急速な機械化・合理化への流れ。また気候変動と毎年の猛暑の影響で、恒例の地域行事も内容や開催日の変更を余儀なくされるようになった。そんな現在の中で、周西地区の変わらぬ良さとは何かについて、小糸川沿いの遊歩道を歩きながらあらためて考えをめぐらせてみたい。

（編集委員　小沢 洋）

私が小学生の頃、こども会の催し物で周西分館を利用していました。その後はこども会役員として周西分館を利用したのを最後に数年が経ち、現在の場所にできたばかりの周西公民館で講習会を受けに来て、「いつの間にこんなきれいな公民館ができたんだ」と驚きました。

それが今では周西公民館でサークル活動に参加し、利用者の会役員を経てまさかの広報紙・20周年記念誌の編集委員まで携わる事になろうとは。仕事をしながら、高齢の母の面倒をみながらの編集委員は時間に追われている中、大変でしたが、編集会議を重ねていく度に徐々に形になっていく様は楽しく、また自分の名前が公の文書に載る不思議を感じずにはいられませんでした。開館20周年を迎えた周西公民館の記念誌製作に偶然にも携わった事は、私の人生の中でかなり貴重な体験となりました。

2019年には大型台風の上陸で千葉県は多大な被害を受けましたが、その傷も癒えきれないのに今度は新型コロナウイルスで世界中が混乱に陥りました。公民館の利用が制限された時期もありましたが、皆さんの笑顔が溢れる日常が戻りました。これからも周西公民館を利用させていただきます。

（編集委員　川崎 佳世子）

周西公民館の20周年記念誌！この素敵な出来事に携われたことを嬉しく思います。初めは自分に何が出来るか不安でした。編集委員のみなさんと一緒に調べたり、話し合ったり少しずつ形になって行く記念誌作業の時間は、とても楽しかったです。「つなぐ、つなげる」という想いで、地域の方々が築いて

きた歴史を振り返り、未来へと思いをつなぐ…を思いながら慣れない作業に戸惑うこともありましたが、編集委員のみんなさんが優しくしてくれたから、焦らずゆっくり自分のペースで進めることができました。今、完成した誌面を前にして、みんなと一緒にやれて嬉しく思います。そして、このメンバーだったからこそ、みんなとやれてよかったという深い感謝の気持ちでいっぱいです。最後になりますが、制作にご協力いただいたすべての皆様に心より御礼申し上げます。

（編集委員　廣部 かおり）

周西公民館開館20周年を迎えるにあたり、記念誌作成事業に携わる機会をいただけたこと大変ありがたく感じております。私は周西在住歴が短いので、今回の編集を進める中で、周西地区の歴史の一端を垣間見ることができ、貴重な経験となりました。「すさい今昔」の過去と現在の変貌ぶりに時の流れを感じました。この先10年、20年後にどうなっているかを想像しながら撮影した「すさいの今」はとても楽しくいい思い出になりました。10年後、再びこの記念誌を開いたときに、周西がどのようになっているのかを皆さんの目で確かめてほしいです。そして、この一冊を通して、作成に関わった全ての人々の周西へ、また公民館への思いを少しでも感じていただけたら幸いです。私たちが受け継いだ周西への思いを、これからも変わりゆく景色の中で、次の世代へつながっていくことを切に願い編集後記とさせていただきます。

（編集委員　古屋 有佳）

５人の編集委員の皆様の多大なるご尽力と、調査や取材に温かくご協力いただいた地域の皆様のお力添えにより、この開館20周年記念誌を発行できましたことに、心より感謝申し上げます。

本誌で振り返ったこの10年は、劇的な変化の連続でした。新たな元号のスタート、大きな災害やコロナ禍、スマートフォンや生成ＡＩの急速な普及も進みました。また、地域においては学校再編などの変化とともに、これからの地域づくりに向けた新たな動きも生まれています。

そうした激動の年月において、公民館はみなさまに寄り添い、共に歩む存在となれていたでしょうか。学びや暮らしを支える役割を果たせていたでしょうか。職員として自問自答を重ねながら、編集作業にあたりました。

この記念誌が、次の10年、20年先へと地域と公民館のあゆみを温かく「つなぐ」架け橋となり、これからの地域と豊かな暮らしをつくる足がかりとなることを願っております。

（職員　中村 亮彦）



2026年９月15日　最後の編集会議にて

周西公民館開館20周年記念誌　つなぐ周西

編　集　周西公民館開館20周年記念事業実行委員会記念誌部会

発　行　周西公民館開館20周年記念事業実行委員会
君津市周西公民館
千葉県君津市人見４丁目11番21号
電話　0439-57-6080

発行日　2026（令和８）年10月31日

周西公民館の歌「きらめき」

作　詞：地域の皆様
補作詞：大河原 敏雄
作　曲：大河原 敏雄
編　曲：山崎 智

1 朝日に輝く 小糸川 春には桜の 散歩道
柔らかな日差しの中 鶯（うぐいす）も鳴きわたり
人と人とのふれあい 笑顔満ちあふれ
明日（あす）もまた来たい 周西公民館

2 ひときわ高い 獅子の山 人見神社に 見守られ
さわやかな夏風の中 木々の緑もまばゆく
ロビーに子どもらの声 元気に響き渡る
共に学び合う 周西公民館

3 木々も色づき 山なみ燃える 富士を仰ぎ見て 立ち上る煙
幾多の文化が生まれ 仲間の思い重なり
手に手を固く取り合って 新たな輪を広げよう
未来にはばたく 周西公民館



元周西分館外観。1980(昭和55)年建設。2006(平成18)年の周西公民館開館後は、「地域福祉推進センターゆうゆう館」として使用。2024(令和６)年３月末でゆうゆう館も閉館となった。所在地：君津市人見2-5-31。2024(令和６)年２月撮影。


すさい
20th
すさい
周西